

東亞經濟研究

第 81 卷 第 1・2 号

令和 5 年 1 月

論 文

農耕モンゴル人の文化の「再構築」に関する研究

—内モンゴル農耕地域における婚姻儀礼を事例として—……………韓 艶麗 (1)
袁 麗暉

翻 訳

ジェイミー・ペック, ニック・セオドア, ニール・ブレナー

『ポスト新自由主義とその不満』……………稲井 誠 (15)
山本 勝也

イザベラ・ウェーバー

『中国と新自由主義の対立的な関係の起源：
改革黎明期の経済学・世界銀行・ミルトン・フリードマン』
……………稲井 誠 (37)

山口大学東亜経済学会規則抜粋

- 第1条 本会を山口大学東亜経済学会と称する。
- 第2条 本会の事務所を山口大学東亜経済研究所内に置く。
- 第3条 本会は東アジア経済社会に関する研究を目的とする。
- 第4条 本会は前条の趣旨に賛同する下記の会員をもって組織する。
- 1 正会員 山口大学教員
 - 2 大学院生会員 山口大学経済学研究科、東アジア研究科社会動態講座（東アジア開発政策コース・東アジア企業経営コース）及び技術経営研究科財務・経営戦略講座大学院生（卒業生、東アジア研究科受入特別研究員（学術振興会のポスドク）、交流協定期間の交換留学生（6ヶ月以上滞在する博士課程学生）を含む）
 - 3 学生会員 山口大学経済学部学生並びに卒業生（山口高等商業学校、山口経済専門学校を含む）
 - 4 終身会員 本学を退職した正会員
 - 5 賛助会員 本会に寄附を行ったもの
- 第5条 本会は下記の事業を行う。
- 1 「東亜経済研究」、「東亜経済研究叢書」の編集刊行及び交換・寄贈
 - 2 その他の研究成果の刊行
 - 3 研究会の開催
 - 4 「East Asian Forum」の刊行、シンポジウム・講演会の開催など、東亜経済研究所活動への助成
 - 5 「山口大学経済学研究双書」の出版助成
- 第6条 本会の事業を行うため下記の役員及び機関を置く。
- 1 会長 経済学部長これにあたり会務を統括する。
 - 2 評議会 経済学部専任教員、大学院東アジア研究科社会動態講座専任教員及び大学院技術経営研究科財務・経営戦略講座専任教員をもって組織する。
 - 3 委員会 東研・図書委員会が兼務する。
- 第7条 役員の任期は1ケ年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の後任者の任期は前任者の在任期間とする。
- 第8条 本会の年度は4月1日より翌年3年31日までとする。
- 第9条 会員は下記の会費等を納入しなければならない。
- 1 正会員
入会金 1,500円 年会費 1,500円
 - 2 大学院生会員、学生会員
入会金 1,500円 年会費 800円
 - 3 終身会員 退職時2万円
 - 4 賛助会員 年1万円以上
- 第10条 会員は下記の権利を有する。
- 1 正会員
 - ①「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」への執筆と無償配布
 - ②その他の刊行物の無償配布
 - 2 大学院生会員
 - ①「東亜経済研究」への執筆（年1回）
 - ②「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」の無償配布
 - 3 学生会員
 - ①「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」の無償配布
 - 4 終身会員
 - ①「東亜経済研究」への執筆
 - ②「東亜経済研究」及び「東亜経済研究叢書」の無償配布
 - 5 賛助会員
 - ①「東亜経済研究」、「東亜経済研究叢書」及びその他の刊行物の無償配布

特集：シンポジウム「東(南)アジアにおけるコロナ禍に関する
社会制度・組織—いかに動かすか—」によせて

「東(南)アジアにおけるコロナ禍に関する社会制度・組織—いかに動かすか—」
シンポジウムの概要と展望…………… 浜島 清史 (1)

論 文

シンガポールの発展戦略におけるアジアのハブ構想—ヒトの移動の観点から—
…………… 坂口 可奈 (27)

韓国における新型コロナウイルス感染症の現状と感染拡大以降の経済や社会状況
…………… 金 明中 (43)

台湾における新型コロナウイルスのリスク管理：
歴史的機会、暴露、脆弱性、強靱性に関する予備調査
…………… 林 宗弘 (71)
陳 禮俊 (訳)

台湾における感染症医療ガバナンスの政策分析：COVID-19対策に関する考察
…………… 陳 禮俊 (91)

中国におけるCOVID-19感染拡大防止の制度・組織—社区を中心に—
…………… 袁 麗暉 (123)

令和5年1月31日

編 集 者 東亜経済研究編集委員会

発 行 所 山口大学東亜経済学会
山口市吉田 山口大学経済学部内

東 亜 経 済 研 究

第81巻 第1・2号 (通巻第238号)

印 刷 所 有 限 会 社 三 共 印 刷
宇部市大字妻崎開作1953-8

頒 布 略 記

- 大学・研究所・各調査機関等の同種機関誌との交換については発行所にご照会下さい。

THE
TÔA-KEIZAI KENKYÛ
(ASIAN ECONOMIC REVIEW)

Vol.81 No.1・2

Jan. 2023

Articles

The 'Reconstruction' of the Culture of the Agrarian Mongolian People

– A Case Study of Marriage Rites in the Inner Mongolian Agrarian Region

.....HAN, Yanli

YUAN, Lihui

Translations

Jamie Peck, Nik Theodore, and Neil Brenner,

“Postneoliberalism and its Malcontents” INAI, Makoto

YAMAMOTO, Katsuya

Isabella Weber,

“Origins of China’s Contested Relation with Neoliberalism:

Economics, the World Bank, and Milton Friedman at the Dawn of Reform”

..... INAI, Makoto

Published by

THE TOA-KEIZAI GAKKAI, YAMAGUCHI UNIVERSITY

Yamaguchi City, Japan